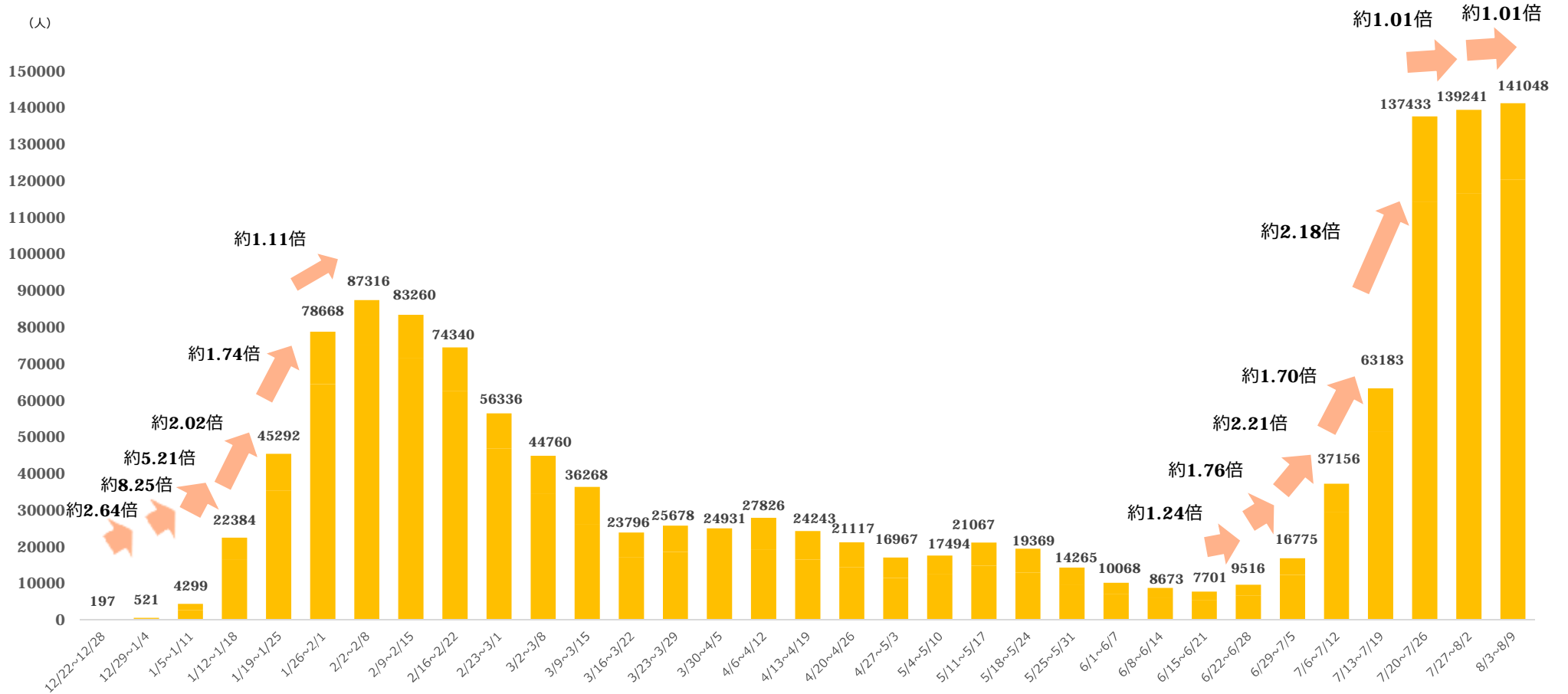


7日間毎の新規陽性者数(8月9日時点)

フリップ①

◆ 新規陽性者数は、直近の前週増加比が2週連続で約1.01倍とほぼ横ばい。
 増加速度は鈍化したものの、依然大規模な感染(直近1週間の新規陽性者数20,150人/日)が続いている。



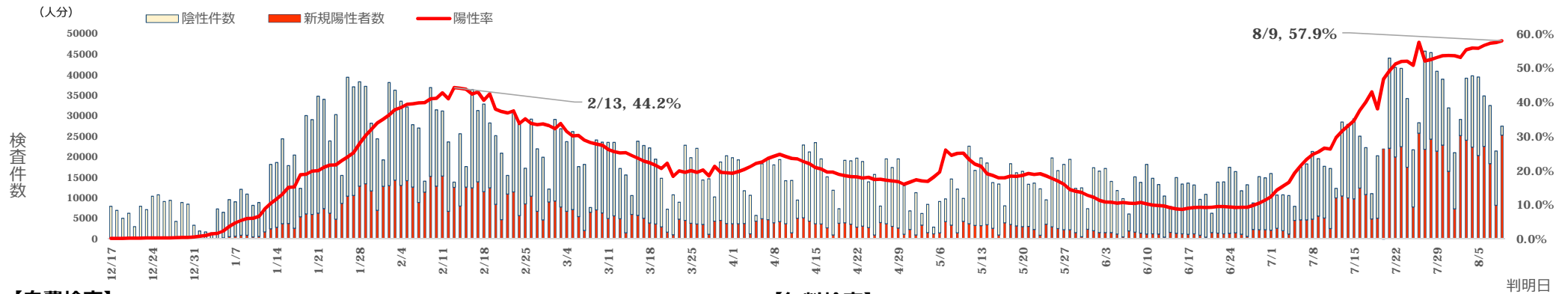
検査件数と陽性率（8月9日時点）

フリップ②

- ◆ 陽性率は、微増し続けており、8月9日時点で57.9%と過去最高の水準。
- ◆ 自費検査の陽性判明率は前週より増加し、過去最多の11.1%。無料検査も約10%で推移。

【行政検査】

※算出方法：「1週間の陽性者数（疑似症を除く）／1週間の検体採取をした人数」



【自費検査】

自費検査（府内に営業所がある自費検査のみを提供する民間会社等）及び
新型コロナ検査実施事業者（薬局等）において有料で実施した検査件数

期間	自費検査件数	(参考値) 陽性判明数 ※1	陽性判明率
7/11～7/17	7,839 件	523 名	6.7 %
7/18～7/24	9,098 件	973 名	10.7 %
7/25～7/31	10,144 件	1,121 名	11.1 %

【無料検査】

新型コロナ検査実施事業者（薬局等）で実施された検査件数
（ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業と感染拡大傾向時の一般検査事業の合計）

期間	無料検査件数	(参考値) 陽性判明数 ※1	陽性判明率
7/11～7/17	80,832 件	4,518 名	5.6 %
7/18～7/24	87,492 件	8,612 名	9.8 %
7/25～7/31	111,728 件	10,844 名	9.7 %

【参考：第六波における自費検査・無料検査の最高値】

期間	自費検査件数	(参考値) 陽性判明数 ※1	陽性判明率
1/31～2/6	16,444 件	803 名	4.9 %
2/7～2/13	13,688 件	1,136 名	8.3 %

期間	無料検査件数	(参考値) 陽性判明数 ※1	陽性判明率
1/31～2/6	50,979 件	7,211 名	14.1 %
2/7～2/13	45,387 件	6,380 名	14.1 %

※中 陽性判明数の中には、府外に発生届が提出されている人や確定診断されていない人も含まれるため、陽性判明数は参考値としている。
(陽性者数は、国のシステム（HER-SYS）上、行政検査、自費検査、無料検査のいずれで陽性となったかは区別ができない。)

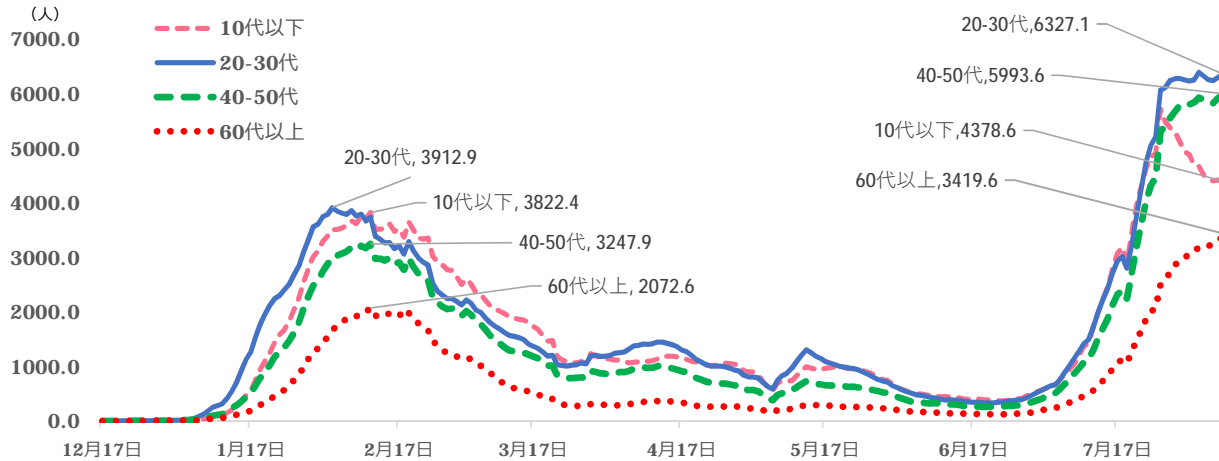
※2 上記のほか、高齢者施設等（入所・居住系）の従事者に対する抗原キット定期検査実施。

※3 陽性者数には、若年軽症者オンライン診療スキームにより発生届が提出された人数を含むが、検査件数には、当該スキームに基づく検査数を含めていない

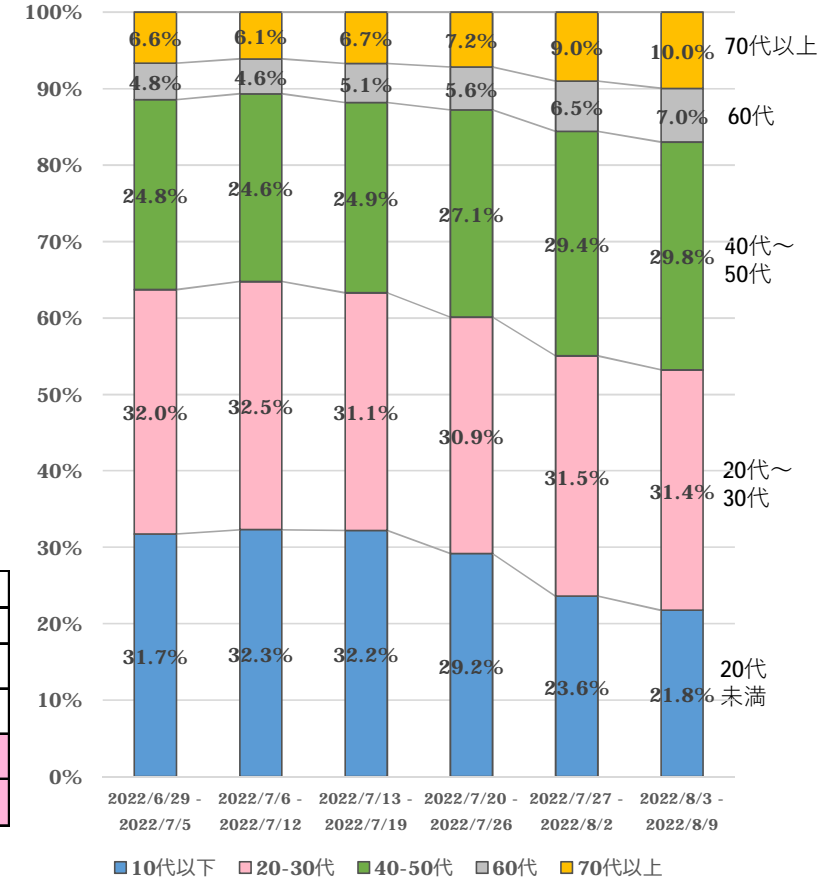
年代別新規陽性者数の推移 (8月9日時点)

- ◆ 各年代別新規陽性者数(7日間移動平均)は10代以下が減少傾向。
60代以上の新規陽性者が全陽性者数に占める割合が増加し、直近1週間で17.0%。

【年代別新規陽性者数(7日間移動平均)の推移】



【陽性者の年齢区分(割合、1週間単位)】



【年代別新規陽性者数(7日間移動平均)前日増加比】

	7/20	7/21	7/22	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27	7/28	7/29	7/30	7/31	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	8/6	8/7	8/8	8/9
曜日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
10代以下	1.19	1.15	1.08	1.08	1.05	1.01	1.17	0.96	0.98	0.99	0.97	0.96	0.99	0.96	1.00	0.97	0.99	0.99	1.00	1.00	0.99
20~30代	1.15	1.17	1.14	1.11	1.06	1.03	1.16	1.01	1.02	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.02	0.99	0.99	1.00	1.01	1.01	1.00
40~50代	1.21	1.18	1.13	1.12	1.07	1.03	1.19	1.01	1.03	1.02	1.02	1.00	1.00	1.01	1.02	0.99	0.99	1.00	1.02	1.01	1.00
60代以上	1.20	1.16	1.12	1.13	1.07	1.03	1.21	1.03	1.06	1.05	1.04	1.02	1.01	1.02	1.03	1.00	1.00	1.01	1.03	1.00	1.02

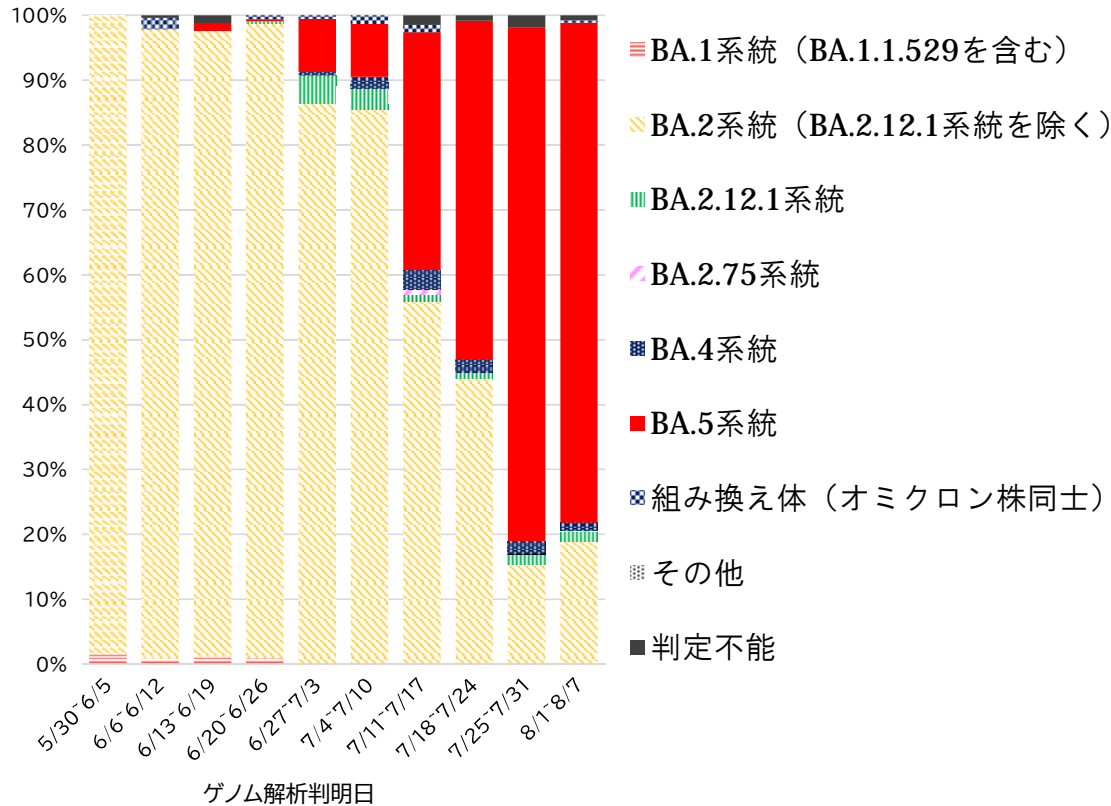
前日増加比が1を超過した日

オミクロン株 (BA.5系統等) の検出状況

◆ 変異株スクリーニング検査におけるBA.5系統又はBA.4系統の疑いのある株の検出率は、約90.6%。

○ゲノム解析により判明した変異株の検出割合

(対象期間に検出されたpango lineage(新型コロナウイルスの国際的な系統分類命名法)別に集計)



※ゲノム解析はウイルス量の多い検体を対象にしており、全ての陽性検体を対象にはしていません。
 また、感染拡大状況下による検査数増加に伴い、大量に検査可能な検査機関ほど、ゲノム解析に時間がかかる傾向にあります。
 ※検査機関からの結果報告日毎に集計しており、当該週における発症日や検体採取日毎の発生状況を表しているわけではありません。

○ゲノム解析結果(BA.5系統等の主なオミクロン株亜系統の確定例)

	7/18~7/24	7/25~7/31	8/1~8/7
BA.5系統	179	476	600 (1,388)
BA.4系統	7	12	10 (42)
BA.2.12.1系統	3	10	12 (45)
BA.2.75系統	0	0	1 (3)
BA.1系統とBA.2系統の組み換え体	0	0	3 (16)

()内はこれまでの累計

○変異株スクリーニング結果(BA.5系統又はBA.4系統疑い)

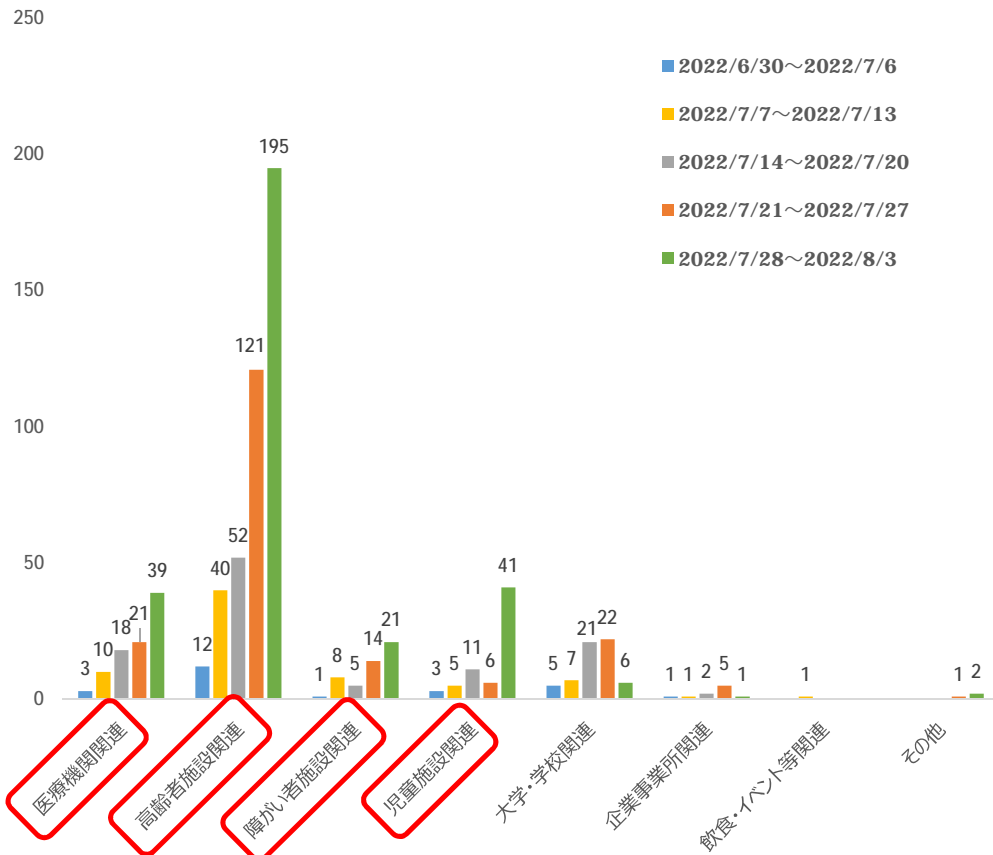
	7/18~7/24	7/25~7/31	8/1~8/7
BA.5系統又はBA.4系統の疑い検出数	2,119	2,692	2,478
変異株PCR検査数	2,570	3,201	2,734
検出率	約82.5%	約84.1%	約90.6%

クラスター状況【実数】（公表日別）（8月3日時点）

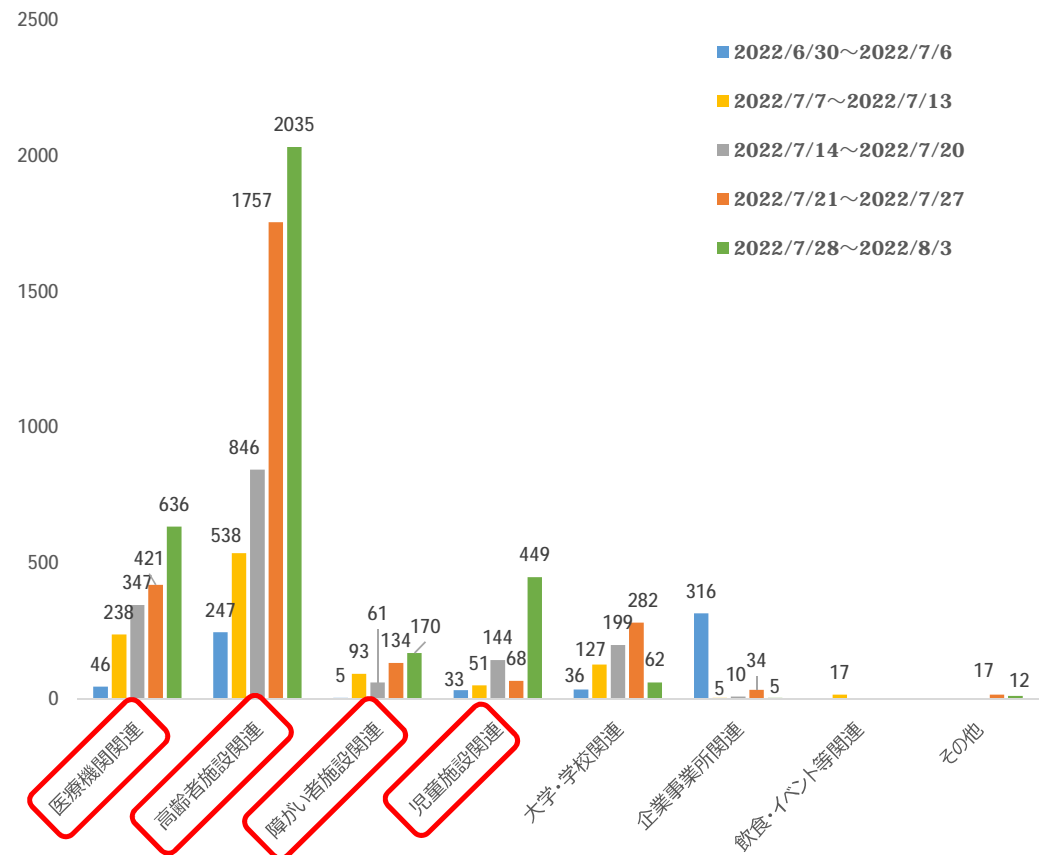
フリップ⑤

◆ 7月28日から8月3日までにおいて、高齢者施設関連及び児童施設関連クラスターの発生施設数及び陽性者数が急増。その他、医療機関関連や障がい者施設関連クラスターも増加。

クラスターの施設数

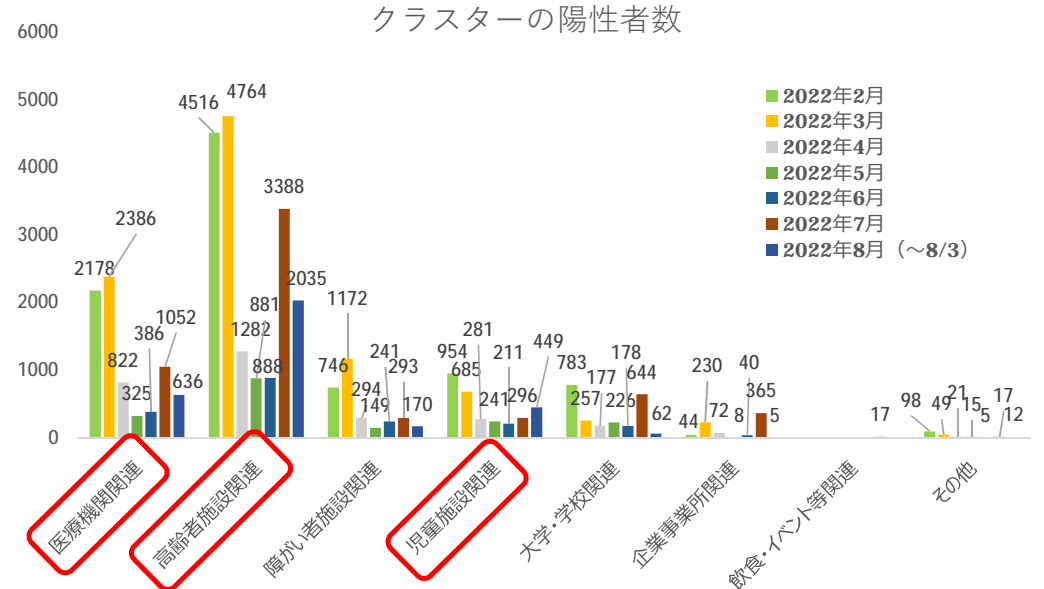
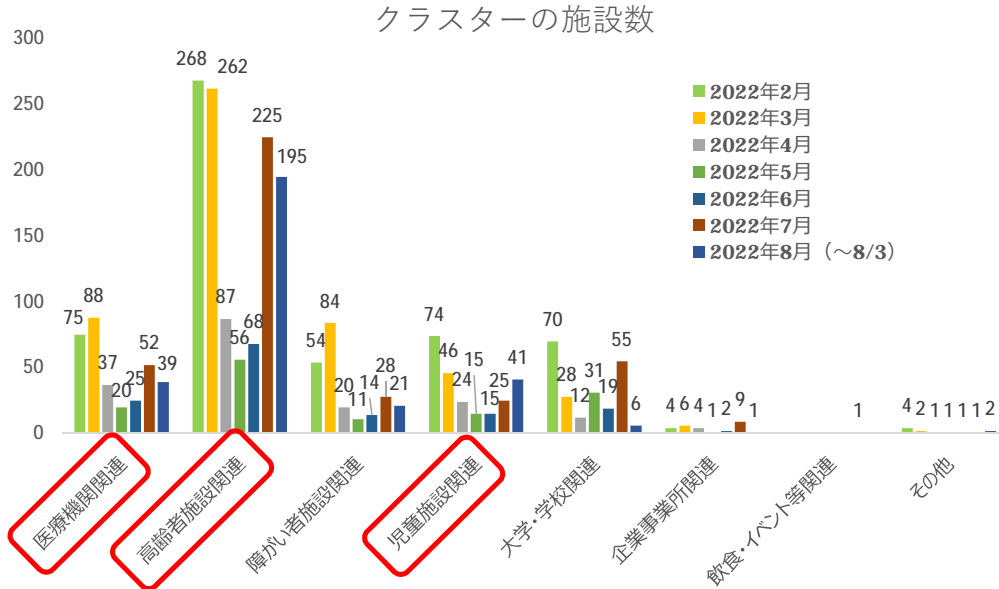


クラスターの陽性者数



クラスター状況【実数】（公表日別 月単位）（8月3日時点）

- ◆ 8月3日時点の直近1週間の医療機関関連及び高齢者施設関連のクラスター発生施設数・陽性者数は、7月の一か月の発生数に迫る規模であり、児童施設関連のクラスター発生施設数・陽性者数は7月を超過。
- ◆ 1施設あたりの陽性者数（単純計算）は、2月に比べるとやや少ない（ただし、規模の大きいクラスターが一部存在）。



【参考】1施設あたりの陽性者数（単純計算）

	2月	3月	6月	7月	8月（3日時点）
医療機関関連	29.0人 (2,178人/75施設)	27.1人 (2,386人/88施設)	15.4人 (386人/25施設)	20.2人 (1,052人/52施設)	16.3人 (636人/39施設)
高齢者施設関連	16.9人 (4,516人/268施設)	18.2人 (4,764人/262施設)	13.1人 (888人/68施設)	15.1人 (3,388人/225施設)	10.4人 (2,035人/195施設)

※ 7月・8月は収束していないクラスターを含む。また、オミクロン株は感染性が高いため、規模の大きいクラスターが一部存在。

新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保状況

◆ 重症病床使用率（コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数を除く）は、8月9日時点で12.0%と増加。軽症中等症病床使用率は、8月2日時点で74.2%。運用率は約8割とひっ迫。

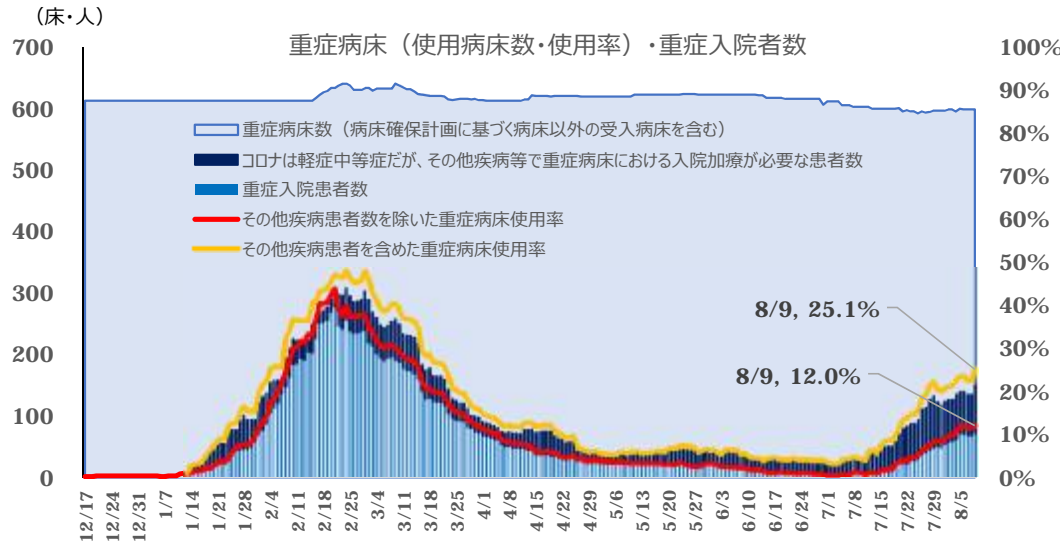
● 重症病床使用率・運用率

8月9日現在 **病床使用率12.0% (25.1%)**

病床数 598床 入院患者数 72人 (150人)

運用率22.6% (47.0%) 運用病床数 319床

※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数5床を含める
 ※ () の%、人数は、コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数78人を含めた場合の率と患者数



※7月25日、受入医療機関に対し、重症病床についてフェーズ3への移行（同日付）を通知

※7月21日、受入医療機関に対し、軽症中等症病床についてフェーズ5（緊急避難的確保病床を含む）への移行（8月4日～8月31日）を通知

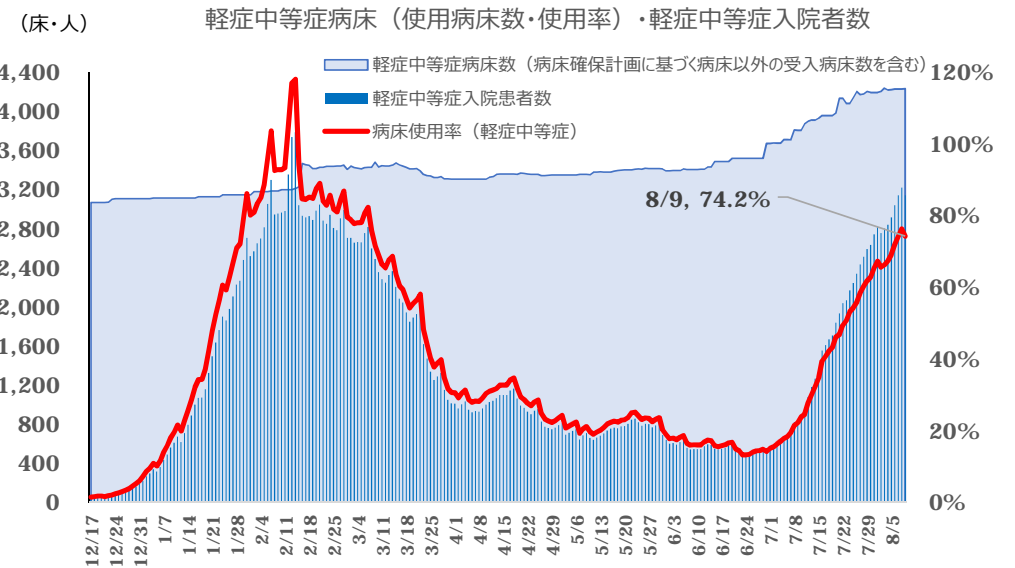
● 軽症中等症病床使用率・運用率

8月9日現在 **病床使用率74.2%**

病床数 4,229床 入院患者数3,138人

運用率77.4% 運用病床数 4,056床

※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数121床を含める
 ※患者数には、コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数78人を含める。



新型コロナウイルス感染症宿泊・自宅療養者、入院・療養等調整中者数

フリップ⑧

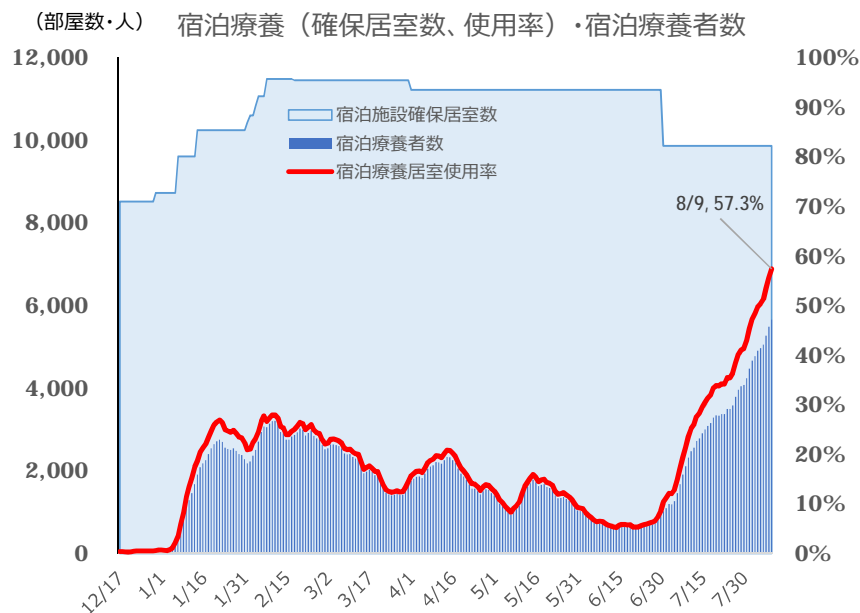
- ◆ 宿泊療養施設居室使用率は、8月9日時点で57.3%。
- ◆ 現在、自宅待機している方（自宅療養者数、入院・療養等調整中者数の合計）は217,353人と高水準。

● 宿泊療養施設使用状況

8月9日現在 使用率57.3%

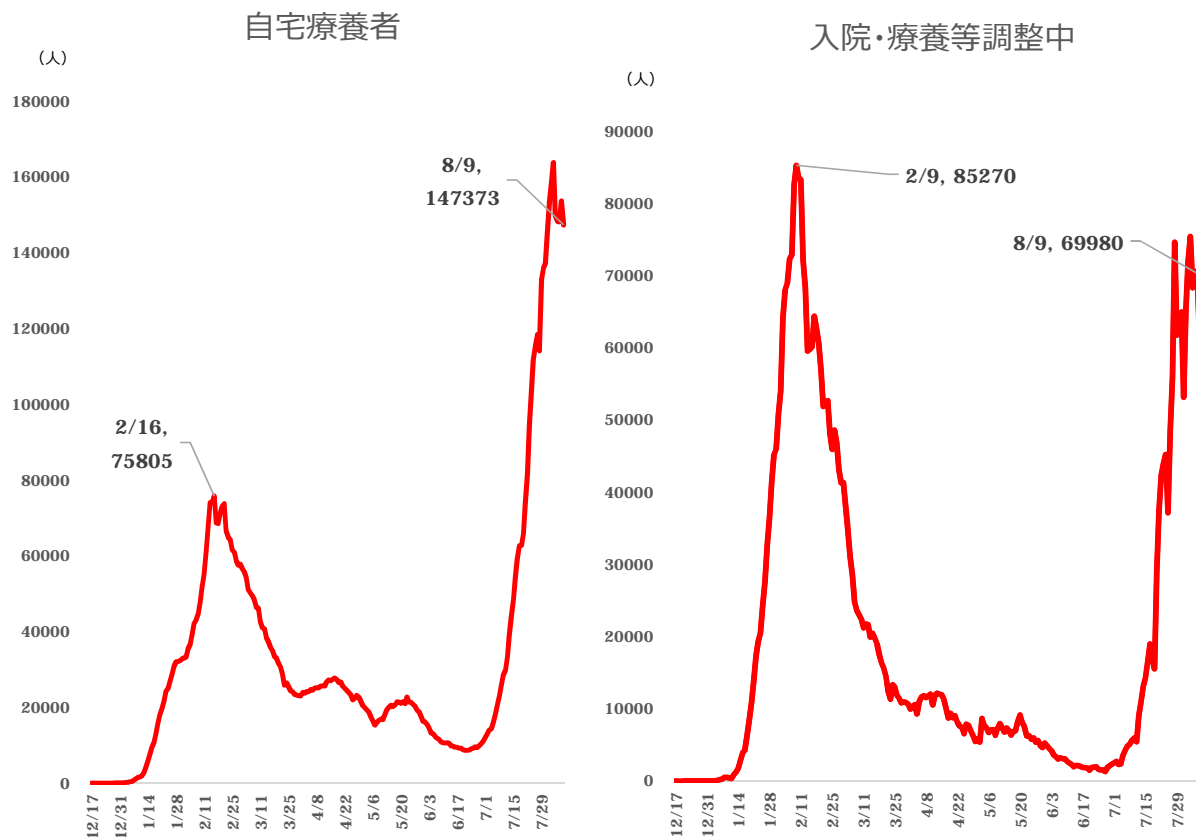
居室使用数9,861室 療養者数 5,654人

運用率57.3%（運用居室数9,861室）



※7月13日、災害級非常事態（10000室）へ引上げ

● 自宅療養者数と入院・療養等調整中の数



新型コロナウイルス感染症 お盆における診療・検査体制と陽性患者の外来診療について

フリップ⑨

- ◆ 1日2万人を超過する大規模感染が継続しており、検査需要の急増に伴い、医療機関の発熱外来が極めてひっ迫。また、陽性患者の外来診療体制もひっ迫している。
- ◆ お盆期間中の診療・検査医療機関数及び陽性患者向け外来診療病院数は通常の日・祝日相当。

お盆期間中の診療・検査体制

※診療・検査医療機関、無料検査事業所における検査数の算出は困難のため、実施機関数を記載

		8/11 (祝)	8/12 (金)	8/13 (土)	8/14 (日)	8/15 (月)	8/16 (火)
診療・検査医療機関		約220か所	約450か所	約400か所	約210か所	約390か所	約700か所
若年輕症者 オンライン診療	自己検査スキーム	約4,000人	約4,000人	約4,000人	約4,000人	約4,000人	約4,000人
	無料検査センタースキーム	約4,000人	約4,000人	約4,000人	約4,000人	約4,000人	約4,000人
無料検査事業所		約150か所	約550か所	約340か所	約110か所	約500か所	約630か所

≪7月の日・祝日開設数
: 180~220か所≫

陽性患者の外来診療体制

- 外来診療病院 登録医療機関: 82機関 (うち、府ホームページ掲載医療機関46機関)
 夜間対応可 : 10~14機関 (同6~8機関)
 日曜対応可 : 16機関 (同10機関)

(8月8日時点)

お盆期間中(8/11~8/16)の診療・検査医療機関数及び陽性患者向け外来診療病院数は、平日より限定

◆ お盆期間中に向けた体制拡充の取組みを強化。

- ①「若年輕症者オンライン診療スキーム」における「自己検査スキーム」について、
12歳～19歳の希望者も利用可能とする
 (8月11日～8月27日)

若年輕症者オンライン診療スキームの対象：
府内在住の20歳～49歳の軽症者
 ただし、重症化リスク因子に該当する基礎疾患がある方や妊娠されている方を除く

※「若年輕症者オンライン診療スキーム」のうち、「若年輕症者無料検査センター」については、12歳～19歳の利用は不可

- ②お盆期間中の体制拡充について、医療機関等に要請。 ※要請は特措法第24条9項に基づく

診療・検査	これまでの依頼	<ul style="list-style-type: none"> ・府医師会に対し、検査未実施の医療機関での診療・検査実施の協力依頼(7/22) ・診療・検査医療機関に対し、お盆期間中の診療・検査実施の協力依頼(7/28、8/5)
	今回の要請	<ul style="list-style-type: none"> ・府医師会及び市町村に対し、休日急病診療所(43か所)における診療・検査の実施を要請(市町村:8/8、府医師会:8/9)
外来診療	これまでの要請	<ul style="list-style-type: none"> ・二次・三次救急医療機関である受入医療機関に対し、外来診療病院の登録・夜間休日診療の実施・拡充を要請(7/20)
	今回の要請	<ul style="list-style-type: none"> ・二次・三次救急医療機関である受入医療機関及び府医師会に対し、外来診療病院の登録・夜間休日診療の実施・拡充を要請(受入医療機関:8/8、府医師会:8/9)
小児	これまでの要請	<ul style="list-style-type: none"> ・小児中核病院、小児地域医療センターの指定病院等に対し、診療時間外でも小児患者の診療等を要請(7/28)
	今回の要請	<ul style="list-style-type: none"> ・小児中核病院、小児地域医療センターの指定病院等に対し、小児患者の発熱外来新規設置や夜間休日診療の拡充を要請(8/9)

お盆期間中の府民の皆さまへのお願い

フリップ⑪

- お盆には、普段接しない人との接触が増え、感染リスクが高まります。
マスク着用や3密の回避など、基本的な感染防止対策を徹底してください
- 帰省等で高齢者や基礎疾患を有する方と接する場合、
事前に検査を受けてください
- 府内在住の20歳～49歳(※)の軽症者(発熱、咳、倦怠感等)のうち、
重症化リスクに該当する基礎疾患がない方や妊娠されていない方は、
できる限り、診療・検査医療機関の受診を控え、
「若年輕症者オンライン診療スキーム」を活用してください
(※) 「自己検査スキーム」については、12歳～19歳も利用可
【 8月11日～8月27日まで 】
- 発熱や咳のみ等、軽症の場合は、救急車及び救急外来の利用を控えてください
(救急車を呼ぶか迷ったら、かかりつけ医や#7119などの窓口まで)
【 ~8月27日まで 】

◆**20歳～49歳（※）の軽症者**（発熱、咳、倦怠感等）の方
（ただし、重症化リスク因子に該当する基礎疾患がある方や妊娠されている方を除く）

※「**自己検査スキーム**」については、
12歳～19歳も利用可（8/11～）

◆**重症化リスク因子に該当する基礎疾患がある方**
◆**妊娠されている方**
◆**症状が重い方**（高熱が続く等）
◆**20歳未満又は50歳以上の方**
のいずれかに該当する有症状の方

■できる限り、**診療・検査医療機関の受診を控え、
「若年輕症者オンライン診療スキーム」を活用
してください**

《若年輕症者オンライン診療スキーム》

- ①「自己検査スキーム」（検査キットで自己検査する方対象）
- ②「無料検査センター」（無料検査センターで検査を実施する方対象）
の2種類があります

検索 大阪府 若年 自己検査 又は

検索 大阪府 若年輕症者無料検査センター

■**かかりつけ医にご相談・受診いただくか、
お近くの診療・検査医療機関を受診してください**
※**受診前には、必ずお電話等によりご連絡ください**

検索 大阪府 診療・検査医療機関

■**かかりつけ医がない又は
夜間・休日を受診できる医療機関がない場合は、
発熱者SOS（大阪府新型コロナ受診相談センター）に
ご相談ください**

大阪府民の皆様へ

以下に該当する方は、速やかにご相談ください

フリップ^⑬

感染の疑いがある（有症状）の場合

重症化リスクのある方
妊婦の方
症状が重い方（高熱が続く等）
20歳未満や50歳以上の方

20歳～49歳（※）の
軽症者（発熱、咳、倦怠感等）
のうち、重症化リスク
因子に該当する基礎
疾患がない方や妊娠
されていない方

※「自己検査スキーム」
については、
12歳～19歳も
利用可（8/11～）

・かかりつけ医がない、
夜間・休日で受診できる医療機関が
ない

発熱者SOS

（大阪府新型コロナ受診相談センター）

全日24時間受付

TEL 06-7166-9911

06-7166-9966

FAX 06-6944-7579

若年輕症者 オンライン診療 スキーム

（詳細は府HPを検索）

陽性判明後 自宅待機中や、 自宅療養中の場合

- ・夜間・休日に体調悪化し、
健康相談（医療機関を受診）したい
- ・宿泊施設での療養を希望する

自宅待機SOS

（コロナ陽性者24時間
緊急サポートセンター）

全日24時間受付

TEL 0570-055221

FAX 06-4560-9037

一般的な健康相談や、 その他の相談

- ・新型コロナに関する健康相談や
その他の相談をしたい

府民向け相談窓口

全日9時～18時受付

TEL 06-6944-8197

FAX 06-6944-7579

※後遺症が疑われる場合は、かかりつけの医療機関やお住まいの地域の新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口などにご相談ください。

第5回大阪府男女いきいき事業者表彰について

フリップ⑭

- ◆府は、男女がいきいきと働ける職場づくりに取り組む事業者を応援しています。
- ◆女性活躍推進について、他の事業者の模範となる受賞事業者（4事業者）を決定しました。



受賞事業者

【大賞】(株) 関西みらい銀行

(大阪府中央区：金融業、保険業)

- ・課長以上の全職員が「イクボス宣言」
- ・男性育休取得率が大幅上昇 7.4%(R1)⇒78.5%(R3)
- ・女性活躍の推進に向け、現場の声を施策に反映

【優秀賞】

(株) カスタマーリレーションテレマーケティング

- ・全従業員を対象に提携保育園の利用枠を確保

(株) ダイアナ

- ・女性管理職率の目標を46%に ・社長との個人面談の実施

(公財) 太平洋人材交流センター

- ・全員参加での改善提案を業務に反映

事業者表彰

1. 日時 令和4年8月18日(木) 14時
2. 場所 本館3階 特別会議室



昨年度の様子

9月16日(金)に、(株)関西みらい銀行及び(株)ダイアナが事例発表を予定

※詳細については、HPをご確認ください。

ドーンdeキラリ
2days 2022

大阪府 ドーンdeキラリ2days2022

